

令和 2 年度通常総会資料

と き 令和 2 年 6 月 19 日 (金) 午後 1 時 30 分～

ところ 秋田市「イヤタカ」

公益社団法人 秋 田 県 獣 医 師 会

令和 2 年度通常総会次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 表 彰

秋田県獣医師会会長表彰

4. 来賓祝辞

5. 議長選任

6. 議事録署名人の選任及び書記の任命

7. 議 事

8. 閉 会

表 彰 者 名 簿（敬称省略）

秋田県獣医師会会長表彰

若 松 清 則

佐 藤 唱

菊 地 美貴子

佐 藤 行

豊 岡 正 好

令和 2 年度通常総会議案

第 1 号議案 令和元年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、
財産目録の承認について

第 2 号議案 役員の補充選任について

報 告 事 項

令和 2 年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について
創立 7 0 周年記念事業収支決算書について

上記のとおり提出いたします

令和 2 年 6 月 1 9 日

会長	理事	砂 原 和 文
副会長	理事	佐 藤 林 治
副会長	理事	明 石 良 平
常務	理事	柿 崎 正 博
理	事	加 藤 仁
理	事	齋 藤 豪
理	事	齊藤 志保子
理	事	伊 藤 隆
理	事	高 橋 雅 博
理	事	高 橋 朝 夫
理	事	小 西 潤 一
理	事	藤 原 憲

第1号議案 令和元年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について

令和元年度事業報告

I. 会員の動向

1. 会員の異動状況

単位：人

区 分	平成30年度末 会員数	令和元年度 入会者数	令和元年度 退会者数	令和元年度末 会員数
会 員 数	277(1)	6(1)	16	267(2)

※ カッコ内は団体賛助会員

2. 新入会員（6名）

支 部	氏 名	所 属
鹿 角	富山 貴教	秋田県食肉衛生検査所
秋 田	小島 貴文	あきたこまつ動物病院
秋 田	松野 裕史	松野動物病院
秋 田	松野 香須美	松野動物病院
秋 田	織田 さおり	秋田県動物愛護センター
仙 北	伊藤 岳文	秋田県農業共済組合連合会 県南家畜診療所

※団体賛助会員 ①秋田情報ビジネス専門学校

3. 物故者（8名）

支 部	氏 名	逝 去 年 月 日
仙 北	今野 等	令和元年5月2日
秋 田	中野 健次郎	令和元年5月15日
仙 北	栗津 隆一	令和元年8月24日
横 手	小野 雄司	令和元年10月23日
雄 勝	西宮 和夫	令和元年10月24日
秋 田	佐々木 榮	令和元年10月27日
仙 北	小松 茂	令和元年11月6日
北秋田	成田 功	令和元年11月21日

4. 退会者（8名）

支 部	氏 名	退 会 年 月 日
北秋田	村松 龍ノ助	令和元年4月1日
横 手	信貴 義明	令和元年4月1日
横 手	見上 一	令和元年5月31日
北秋田	宮野 方臣	令和2年2月21日
山 本	山本 峻大	令和2年3月10日
鹿 角	富山 貴教	令和2年3月11日
秋 田	山本 達也	令和2年3月30日
北秋田	野村 真実	令和2年3月31日

5. 支部会員数

鹿角	北秋田	山本	秋 田	由利	仙北	横手	雄勝	合 計
1 5	2 7	1 4	1 2 4	2 3	3 9	1 3	1 2	2 6 7

II. 公益目的事業

人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

(1) 狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化していることから、引き続き県や市町村と連携して定期的な「集合注射」を組織的に推進するとともに、「個別注射」についても動物病院で随時実施した。

また、狂犬病予防注射に起因する事故等が生じた場合は、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき迅速かつ的確に処理した。

狂犬病予防注射実施頭数

3月末現在

支部名	令和元年度実施頭数	30年度実施頭数	前年比
鹿 角	1, 2 2 7	1, 2 8 3	9 5. 6
北秋田	3, 0 4 1	3, 2 7 2	9 2. 9
山 本	2, 1 7 7	2, 2 6 3	9 6. 2
秋 田	1 2, 6 5 9	1 3, 0 9 9	9 6. 6
由 利	3. 4 2 3	3, 5 4 3	9 6. 6
仙 北	4, 0 5 1	4, 2 5 8	9 5. 1
横 手	2, 0 3 7	2, 3 3 0	8 7. 4
雄 勝	1, 4 1 6	1, 5 1 9	9 3. 2
県 外	9 4	9 9	9 4. 9
合 計	3 0, 1 2 5	3 1, 6 6 6	9 5. 1

(盲導犬 7頭を含む)

(2) 狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

高病原性鳥インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)、ジカ熱などの人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっており、正しい知識を身につける的確に対応する必要があることから、県や医師会等と連携し、人と動物の共通感染症の発生予防や発生時の対応に関する講習会等を毎年実施してきた。しかし、1月以降に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大により秋田県医師会との連携シンポジウムは中止とした。

また、4月19日(金) 県・市町村担当者を対象に開催された会議に出席し人獣共通感染症の正しい知識、予防又は発生時の対応について説明するとともに、ホームページへの掲載並びに動物由来感染症ハンドブック等を各種イベント等において配布した。

2 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬等）利用者の社会参加への支援並びに補助犬の健康保持を図るため、盲導犬7頭の狂犬病予防注射料金を支援した。

また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけも推進した。

3 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため、5月30日開催された秋田県消費者セミナーに参加しリーフレットの配布等による普及啓発を行った。

4 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

産業動物に関わる獣医師等に対する講習会（産業動物講習会 11月7日）を通し、家畜衛生や公衆衛生等に関する知識や技術の習得を図るとともに消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努めるため、8月25日（日）開催の「あきたの畜産・市場まつり」で畜産相談所及びキッズ獣医師体験コーナーを開設するとともに、第97回秋田県畜産共進会に協賛した。

また、産業動物診療獣医師が投与する動物用医薬品の適正使用による安全・安心な畜産物の生産のため適正使用指導をHPへの掲載やリーフレットの配布を実施し、薬剤耐性対策アクションプランに従い抗菌剤の慎重使用の普及啓蒙を図った。

さらに、公益社団法人秋田県農業公社の指定獣医師に33名の会員が委嘱され、自衛防疫事業の推進に努めた。

5 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに、食の安全・安心の確保や動物の愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図った。

（1）獣医学術向上普及啓発事業

- ① 獣医学術学会や各種講習会の参加者に登録料や助成金を支給するとともに、発表者に対しても助成金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図った。

・令和元年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会

開催期日	開催場所	公開シンポジウム	備考
令和2年 2月7日～9日	東京都 （東京国際 フォーラム）	○日本獣医師会 ・「アジアで広がっている家畜伝染病の病理」 ○日本獣医師会・日本医師会・厚生労働省シン ポジウム ・「One Healthに関する連携シンポジウム」 ○日本獣医師会 ・「動物愛護法改正を知る～マイクロチップ 装着・登録における獣医師及び獣医師会の 役割～」 ・「愛玩動物看護師法～成立までの経緯・法の 概要と今後の取り組み～」他	県内 参加者 15名

・令和元年度東北地区獣医師大会・三学会

開催期日	開催場所	発 表 演 題	参加人数
令和元年 10 月 10～11 日	福島県郡山市（郡山ビューホテルアネックス）	・日本産業動物獣医学会（東北地区） 4 題 ・日本小動物獣医学会（東北地区） 2 題 ・日本獣医公衆衛生学会（東北地区） 3 題 合計 9 題	大会 27 名 学会 32 名

・公衆衛生講習会（一般公開講座）

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和元年 10 月 23 日	秋田市（ルポールみずほ）	演題：「動物愛護管理法の一部改正に伴うマイクロチップの装着義務化等への対応及び愛玩動物看護師法について」 講師：公益社団法人日本獣医師会 副会長兼専務理事 境 政人 先生	会員 13 名 会員外 12 名

・産業動物講習会（一般公開講座）

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和元年 11 月 7 日	秋田市（イヤタカ）	演題：「超音波画像診断装置を用いた卵巣及び子宮の観察と繁殖管理への応用」 講師：日本獣医生命科学大学獣医学部 産業動物臨床学研究室 講 師 三浦 亮太郎 先生	会員 21 名 会員外 4 名

※平成 31 年度日本獣医師会「高度獣医療（東北地区）」委託講習会として実施。

・小動物臨床技術講習会

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和元年 12 月 15 日	秋田市（イヤタカ）	演題：「臨床麻酔の基礎と実践！～Part II」 講師：酪農学園大学 獣医学群獣医保健看護学類 動物集中管理研究室 酪農学園大学附属動物医療センター麻酔科・集中治療科 准教授 佐 野 忠 士 先生	会員 20 名 県外 6 名

（2）獣医療研修会等開催事業

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和元年 9 月 11 日	秋田市（イヤタカ）	演題：「農場 HACCP 構築の取組状況について」 講師：公益社団法人中央畜産会 参 与 山 谷 昭 一 先生	会員 9 名 会員外 20 名

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図った。

(1) 県、関係団体と動物愛護フェスティバルあきた2019を開催した。

開催月日：令和元年9月22日(日)

開催場所：秋田市雄和「秋田県動物愛護センター」

参加人数：1,300名

内 容：長寿動物飼い主表彰【受賞者113名(犬94名、猫19名)中、当日出席者70名(犬59頭、11猫)、同伴犬24頭】

その他、長寿動物飼い主表彰犬猫の写真展、犬・猫の譲渡会(譲渡成立数：犬1頭、猫12匹)、フリーマーケット

(2) 動物愛護フェスティバル開催中にエントランスホール、マッチングルーム等を活用し猫に係るボランティア活動紹介、缶バッジ迷子札作成体験、ペットのケア相談、各種リーフレット、ポスター等を配布し動物愛護精神の普及啓発を図った。

(3) 7地域で年1回の適正飼養及び犬のしつけ方教室の開催並びに動物病院では随時管理指導を実施した。

開催月日	開催場所	参加人数
5月11日	秋田ふるさと村 ドーム劇場前広場	47名
5月18日	湯沢市多目的広場	41名
5月25日	仙北地域振興局建設部車庫(建物)及び駐車場	48名
6月8日	由利本荘保健所駐車場	76名
6月22日	山本地域振興局車庫	32名
6月29日	北秋田地域振興局駐車場	27名
10月5日	鹿角市アメニティパーク・倶楽部ハウス、アリーナ	17名

(4) 他団体との共催で愛猫家等を対象に、令和2年2月22日(土)秋田市保健所において猫の飼い主さんのための一般公開セミナー「猫の飼い方教室」が開催され、秋田支部「手形山すずき動物病院」院長 鈴木宏隆先生が講師を務めた。

7 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動が出来るように健康診断、診療、飼育指導、助言等行い動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げた。

① 秋田市内の小学校で飼育している兎等を対象に診療、健康診断、飼育指導・助言等を実施した。

② 「命の教室」は5月8日鷹巣中学校をかわきりに、小・中学生、保護者等6ヶ所261名を対象に動物愛護等の普及啓発を行った。

8 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築するため動物救護用物資の備蓄及び被災動物救護対策積立預金として発災に備えた。

(1) 平常時の活動

災害時における飼育動物の避難に関する心得、準備する日用品・器材、動物の訓練等について、ホームページで飼い主に情報提供するとともにパンフレット「いつもいっしょにいたいから」ペット動物の災害対策を狂犬病集合注射時及び講習会並びに動物愛護フェスティバル2019あきた開催時に飼い主に配布した。また、9月21～22日秋田市

「日本赤十字秋田看護大学・短期大学グラウンド」で開催された「2019AKITA 防災キャンプフェス」に県と共催し、ペット迷子防止用ネームプレートや缶バッジの作成や防災グッズ・マイクロチップの装着などの普及啓発を実施した。

(2) 災害発生時の活動

9月15日からの「台風19号による東北六県及び仙台市獣医師会の被災状況」について被害がなかった秋田県が被災状況を取り纏め日本獣医師会に報告した。

また、災害時の活動として現地対策本部並びに救護のためのシェルターの設置と被災動物の健康診断、治療及び相談等の対応と不足する医薬品、器材の調達、被災地における動物の医療救護、保護活動に関することをホームページ等で情報提供することとしている。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生動物の保護並びに傷病野生動物の治療を実施や、会員獣医師に対し最新の情報や学術等を提供するための昨年度「エンリッチメント大賞2019」を受賞した秋田市大森山動物園 主席主査 柴田典弘先生を講師に「野生鳥獣に関する講習会」を実施した。

Ⅲ. 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬機法等で診療等の際に交付が義務付けられている証明書等の頒布。A様式161冊、B式0冊、指示書14冊、110,070円

(2) 県証紙取扱事業

県証紙条例に基づき県証紙を取り扱い14件、154,000円の売り上げ

Ⅳ. その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

(1) 会員の互助・福利厚生事業

・獣医師総合生命福祉共済保険への加入者数(50名)

(2) 表彰等事業

・秋田県獣医師会創立70周年記念式典

日本獣医師会会長表彰(1)、秋田県知事表彰者(5名)、秋田県獣医師会会長表彰者(7)

(3) 慶弔関係事業

・慶弔金給付規程により給付者(11名)

Ⅴ. 管理・運営事業（法人会計）

1 総会、理事会、監査

(1) 総会及び創立70周年記念式典

●公益社団法人 秋田県獣医師会 令和元年度通常総会

開催期日 令和元年6月14日(金)

開催場所 秋田市「秋田ビューホテル」

議事、案件の概要

秋田支部の佐藤徹也会員が議長に選任され、平成30年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、役員の選任についてが提案され、全議案原案どおり

承認された。また、令和元年度事業計画、収支予算書（正味財産増減方式）について報告がなされた。

会員 277 名 出席会員 197 名（本人出席 78 名、委任状出席 34 名、書面表決 85 名）

●公益社団法人秋田県獣医師会創立 70 周年記念式典及び祝賀会

総会終了後、午後 4 時から記念式典、記念講演、祝賀会開催され、来賓 22 名、会員 98 名計 120 名の参加をいただき盛会裡に終了した。

(2) 理 事 会

回 次	期 日	場 所	審 議 事 項 等
第 1 回	令和元年 5 月 17 日	秋田市 「イヤタカ」	・平成 30 年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について ・監査報告について ・令和元年度総会提出案件について ・役員の選任について ・部会員等の変更について ・会員の動向について ・総会議長候補他について ・理事 12 名出席 監事 4 名出席
第 2 回	令和元年 6 月 14 日	秋田市 「秋田ビューホテル」	・令和元年度通常総会の進行運営について ・各支部の役員について ・会員の動向について ・代表理事・業務執行理事業務報告 ・理事 11 名出席 監事 2 名出席
第 3 回	令和元年 6 月 14 日	秋田市 「秋田ビューホテル」	・正・副会長及び常務理事の選任について ・専門部会部会長の選任について ・理事 12 名出席 監事 2 名出席
第 4 回	令和元年 9 月 26 日	秋田市 「イヤタカ」	・令和元年度東北地区獣医師大会・三学会について ・令和元年度東北地区獣医師大会における日本獣医師会に対する要望事項について ・動物の愛護及び管理に関する法律の一部改正に伴う公益目的事業「動物の愛護・保護の普及啓発事業」の変更認定申請について ・令和元年度狂犬病予防注射実施状況について ・狂犬病予防注射料金の改定について ・会員の動向について ・代表理事・業務執行理事業務報告 ・理事 11 名出席 監事 4 名出席
第 5 回	令和元年 12 月 18 日	秋田市 「秋田ビューホテル」	・令和元年度中間事業・決算報告について ・令和元年度狂犬病予防注射実績について ・中間監査報告について ・狂犬病予防注射料金等の改正について ・補正予算（案）について ・秋田県獣医師会創立 70 周年記念行事の決算報告について ・会員の動向 ・代表理事・事業執行理事業務報告 ・理事 12 名出席 監事 3 名出席

第6回	令和2年3月17日	秋田市 「イヤタカ」	・令和2年度事業計画書（案）について ・令和2年度予算（案）について ・令和元年度狂犬病予防注射実績見込み ・岩手大学農学部共同獣医学科参加型臨床実習について ・令和元年度広報活動について ・会員の動向 ・理事 10名出席 監事 4名出席
-----	-----------	---------------	---

(3) 監事会

回次	期 日	場 所	案 件 の 概 要
第1回	平成31年4月25日	県獣事務室	・平成30年度事業報告及び正味財産増減計算書、貸借対照表・財産目録等の監査 ・監査の結果適正と認められた。
第2回	令和元年11月13日	県獣事務室	・令和元年度中間監査（事業・決算）報告

2 会議等開催状況

(1) 正副会長会議

回次	期 日	場 所	審 議 事 項 等
第1回	令和元年5月9日	県獣事務室	・2019年度第1回理事会提出議案
第2回	令和元年9月9日	県獣事務室	・令和元年度第4回理事会提出議案
第3回	令和元年12月4日	県獣事務室	・令和元年度第5回理事会提出議案
第4回	令和2年3月5日	県獣事務室	・令和元年度第6回理事会提出議案

(2) 専門部会会議

部会名	開催期日	開催場所	主な検討事項
公衆衛生・人獣共通感染症	令和元年7月2日	県獣事務室	・令和元年度東北地区獣医師大会並びに三学会開催計画について ・日本獣医公衆衛生学会（東北地区）における学術発表について ・公衆衛生・人獣共通感染症講習会の開催について
小動物・狂犬病予防	令和元年7月3日	県獣事務室	・令和元年度東北地区獣医師大会並びに三学会開催計画について ・日本小動物獣医学会（東北地区）における学術発表について ・小動物講習会について
産業動物	令和元年7月8日	県獣事務室	・令和元年度東北地区獣医師大会並びに三学会開催計画について ・日本産業動物獣医学会（東北地区）における学術発表について ・産業動物講習会の開催について
情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	令和元年8月9日	県獣事務室	・獣医師会雑誌119号の編集並びに発刊について ・当会HPについて
広報（第1回）	令和元年8月20日	県獣事務室	・秋田県獣医師会雑誌119号編集並びに発刊について ・今後の広報活動について

情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	令和元年 12 月 24 日	県獣事務室	・ 獣医師会雑誌 120 号の編集並びに発刊について
広報 (第 2 回)	令和 2 年 1 月 16 日	県獣事務室	・ 秋田県獣医師会雑誌 120 号編集並びに発刊について ・ 来年度の広報活動について

(3) 支部事務担当者会議

開催期日	開催場所	会 議 内 容
令和元年 7 月 24 ～25 日	県獣事務室及び秋田 県動物愛護センター	・ 令和元年度事業計画及び収支予算等について ・ 平成 30 年度狂犬病予防注射実施状況について ・ 令和元年度 6 月末までの狂犬病予防注射の実施状況と今後の見通しについて ・ 事務事業等の連絡事項について ・ 2019 年度東北地区獣医師大会並びに三学会の開催計画について ・ 令和元年度各種講習会並びにイベントについて
令和 2 年 2 月 21 日	県獣事務室	・ 令和元年度中間事業・決算報告について ・ 補正予算について ・ 令和元年度 12 月末までの狂犬病予防注射の実施状況と今後の見通しについて ・ 狂犬病予防注射料金の改正について ・ 来年度の狂犬病予防事業の留意点について ・ 事務事業等の連絡事項について

(4) 選挙管理委員会

開催期日	開催場所	審 議 事 項 等
令和元年 4 月 4 日	県獣事務室	◇第 1 回選挙管理委員会 ・ 任期満了に伴う定期選挙の日程及び通知について
令和元年 5 月 27 日	県獣事務室	◇第 2 回選挙管理委員会 ・ 役員選任規程第 8 条に基づく立候補届出書の確認および立候補者の決定について ・ 選挙管理規程第 7 条に基づく立候補者の公示について

(5) 狂犬病事故対策委員会

開催期日	開催場所	審 議 事 項 等

(6) 組織財政部会

開催期日	開催場所	審 議 事 項 等
令和元年 7 月 30 日	県獣事務室	◇第 1 回組織財政部会 ・ 狂犬病予防注射料金の改定について ・ その他

令和元年 11 月 20 日	県獣事務室	◇第 2 回組織財政部会 ・狂犬病予防注射料金の改定について ・令和元年度補正予算について ・その他
----------------	-------	---

3 会議行事等の概要

開催期日	行 事 名	開催地	主 な 内 容
平成 31 年 4 月 11 日	平成 31 年度東北地区獣医師会事務局 長会議	福島県 郡山市	・ 1. 2019 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催について ・ 2019 年度日本獣医師会に対する要望事項について ・ 2019 年度東北獣医師会連合会理事会・代議員会の運営について ・ 2019 年度獣医学術東北地区学会（三学会）幹事会の開催について ・ 東北獣医師会連合会の役員等について ・ 公益社団法人日本獣医師会役員等について ・ 2019 年度日本獣医師会委託講習会について
平成 31 年 4 月 12 日	平成 31 年度東北獣医師会連合会理事会・代議員会	福島県 郡山市	・ 平成 30 年度事業報告並びに収支決算の承認について ・ 平成 31 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について ・ 平成 31 年度会費の額並びに徴収方法について ・ 2019 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会の開催について ・ 東北獣医師会連合会の役員改選について ・ 日本獣医師会役員候補者の推薦について
平成 31 年 4 月 19 日	平成 31 年度生活衛生課関係業務打合せ会議	県庁総 合庁舎	・ 秋田県獣医師会 2019 年度事業計画及び年度別狂犬病予防注射実施頭数について ・ 今年度の狂犬病予防注射への協力等について
令和元年 5 月 24 日	2019 年度家畜衛生推進会議	秋田市	・ 総務・衛生指導班の職員紹介と関係事業について ・ 防疫班の職員紹介と関係事業及び連絡事項について ・ 病性鑑定班の職員紹介と関係事業について ・ 公益社団法人秋田県農業公社の関係事業について ・ 豚コレラとアフリカ豚コレラについて
令和元年 5 月 30 日	令和元年度消費者安全・安心セミナー	秋田市	「食の安全・安心と食品表示」～賢い消費者となるために～」 講師：消費者問題研究所代表 垣田 達哉 先生
令和元年 6 月 4 日	令和元年度第 1 回獣医師確保対策事業打合せ会議	秋田市	・ 高校生向け体験研修（インターンシップ）について ・ あきたの市場・畜産まつりについて ・ 令和 2 年度の獣医師確保に向けて
令和元年 6 月 11 日	公益社団法人秋田県農業公社令和元年度第 1 回理事会	秋田市	・ 平成 30 年度事業報告書及び財務諸表等の承認について ・ 公益社団法人秋田県農業公社就業規則の一部改正について ・ 役員の任期満了に伴う専任について ・ 令和元年度通常総会の招集及び附議する事項について等

令和元年 6月25日	第76回日本獣医師会通常総会	東京都	・平成30年度事業報告の件 ・平成30年度決算の件 ・令和元年度事業計画の件 ・令和元年度予算の件 ・令和元年度会費及び賛助会費の件 ・役員選任の件
令和元年 7月12日	令和元年度全国獣医師会事務・事業推進会議	東京都	・令和元年度日本獣医師会各種事業について担当者が説明 ・令和元年度事業計画について ・獣医学術学会事業関係について ・獣医学術講習会研修会事業について ・獣医療提供体制整備推進総合対策事業について他
令和元年 7月26日	令和元年度畜産試験場研究運営協議会	大仙市	・畜産試験場の試験研究概要について ・平成30年度終了課題について ・平成30年度途中から新たに開始した課題について ・令和元年度に試験化を検討している課題について ・試験研究に対する要望への回答について
令和元年 7月28日	秋田県動物愛護センター開所記念式典	秋田市 雄和	・秋田県知事 佐竹敬久主催者挨拶 ・秋田県議会議員 加藤鉦一、秋田県獣医師会会長 砂原和文来賓祝辞 ・テープカット ・愛称・マスコットキャラクター発案者紹介 ・秋田犬映像紹介、漫画家高橋よしひろ作壁画絵画除幕式 等
令和元年 8月19日	令和元年度「あきたの畜産・市場まつり」及び「第97回秋田県畜産共進会」	由利本 荘市	・第97回秋田県畜産共進会（農林水産祭参加行事） ・秋田県和牛改良共進会畜産まつり ・各種イベント ・キッズ獣医師体験コーナー及び畜産相談所の開設
令和元年 9月11日	平成31年度馬飼養衛生特別対策事業等に係る推進会議 令和元年度農場HACCP認証制度普及推進及び講習会	秋田市	・馬飼養衛生管理特別対策事業の推進について ・馬伝染性疾病防疫推進対策事業の推進について ・農場HACCP認証構築及び取組状況について 講師：公益社団法人中央畜産会衛生指導部 参与 山谷 昭一 氏

令和元年 9月13日	第11回北東北しゃくなげ会役員会及び研修会	盛岡市	・令和元年度第1回役員会 ・第11回北東北しゃくなげ会研修会 演題①：畜産現場の暗黙知をデジタルシフト！～ICT、ビックデータの有効活用と新展開～ 講師：北里大学獣医学部 鍋西 久 先生 演題②：牛の繁殖管理における超音波画像診断装置の活用 講師：日本獣医生命科学大学獣医学部 三 浦 亮太郎 先生
令和元年 9月21日～22日	2019AKITA 防災キャンプフェス	秋田市	・県生活衛生課及び動物愛護センターと共催し、迷子札や缶バッジ、猫のハンモックの作成体験の実施 ・ペット動物の災害対策のためのパンフレットの配布・普及活動を実施
令和元年 9月22日	動物愛護フェスティバル 2019 あきた	秋田市	・長寿動物飼主表彰 ・長寿動物表彰犬・猫写真展示 ・譲渡犬同窓会等
令和元年 10月4日	令和元年度全国獣医師会会長会議	東京都	・北海道胆振東部地震に関する件 ・2019 動物感謝デー in Japan “World Veterinary Day” に関する件 ・獣医学術学会年次大会に関する件 ・2022 アジア獣医師会連合 (FAVA) 大会に関する件 ・特別委員会・部会委員課に関する件 ・獣医学術地区学会に関する件他
令和元年 10月5日	2019 動物感謝デー in Japan “World Veterinary Day”	東京都	・東北地区獣医師会連合会ブースで、全農秋田県本部から提供のあったトマトジュース100袋、動物愛護センターから提供のあった「はちすけ、あきにゃん」の缶バッジをプレゼントし秋田県のPRを実施した。
令和元年 10月30日	【公益法人】法人運営セミナー	県庁第2庁舎	【午前の部】 ・セミナー1部 秋田県の状況及び電子申請システムによる各種報告について ・セミナー2部 定期提出書類作成全般、財務三基準の再確認 【午後の部】 ・セミナー1部 秋田県の立入検査の状況及び主な指摘事項 ・セミナー2部 役員の責任・資格、財源確保の考え方
令和元年 10月31～ 11月1日	令和元年度北海道・東北地区獣医師会事務局会議	岩手県 盛岡市	・令和元年度北海道及び東北地区獣医師大会・地区学会の開催概要 ・令和元年度日本獣医師会委託講習会の開催について ・令和2年度東北地区獣医師大会における日本獣医師会に対する要望事項について ・地方獣医師会を巡る諸問題について ・日本獣医師会からの情報提供について

令和元年 11月25日	令和元年度環境・保健事業功労者表彰	秋田市	・秋田県副知事式辞 ・表彰状・感謝状授与 ・狂犬病予防功労者 工藤助廣(山本支部)、藤田 学(秋田支部) 渡辺隆司(仙北支部)
令和元年 11月25日	第10回日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム「“One Health”」時代を迎えた薬剤耐性対策	東京都	【第1部】 耐性菌の現状と今後の展望 【第2部】 動物分野及び医療分野における薬剤耐性対策の事例紹介
令和2年 1月11日	2020 秋田県医療関係団体研修会	秋田市	【特別講演Ⅰ】 「未来の年表、人口減少日本で医療・介護に起こること」 作家・ジャーナリスト 河合雅司 先生 【特別講演Ⅱ】 「日本医師会の医療政策」 日本医師会長 横倉義武 先生
令和2年 1月23日	獣医師確保対策連絡協議会	秋田市	(1) 令和元年度獣医師確保対策について (2) 令和2年度獣医師養成確保修学資金貸与事業について (3) 獣医療提供体制整備への提言について他
令和2年 1月24日	第65回秋田県獣医畜産技術研究発表会	秋田市	・来賓挨拶 ・発表演題11題 ・特別講演 「災害派遣活動の紹介～家畜伝染病【CSF(豚コレラ)】の防疫活動について」 陸上自衛隊第21普通科連隊長兼 秋田駐屯地司令 五十嵐雅康 一等陸佐
令和2年 1月24日	秋田県農業共済組合合併予備契約調印式及び祝賀会	秋田市	(1) 開式のことば (2) 式辞 (3) 契約調印(契約書朗読、調印) (4) 来賓祝辞ほか (5) 祝賀会
令和2年 1月29～ 30日	北海道・東北地区獣医師会事務局会議	宮城県 仙台市	・令和2年度北海道及び東北地区獣医師大会・獣医学術地区学会の開催計画について ・令和2年度東北獣医師大会における日本獣医師会に対する要望事項について ・令和2年度以降の東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区大会の開催予定について他
令和2年 2月4日	秋田県医師会連携に係る委員会	秋田市	・今年度の活動について ・令和2年度の活動について ・新型コロナウイルス感染症の情報提供等
令和2年 2月15日	令和2年度秋田県公衆衛生獣医師協議会総会	秋田市	・令和元年度事業報告及び収支決算報告 ・令和2年度事業計画及び収支予算(案) ・役員改選他

令和2年 2月18日	畜産 GAP 認証制度 研修会	秋田市	・ JGAP【家畜・畜産】認証概要について等 講師：JGAP 認証上級審査員・農場 HACCP 認証主任審査員 獣医師 萩原茂紀 先生
令和2年 2月21日	損害評価会家畜 共済部会	秋田県	・ 令和2年度家畜共済評価基準に資する評価資料（案）の適否 ・ 令和2年度廃用家畜に適用する基準単価（案）の適否 ・ 令和元年度家畜共済事業の進捗状況について他
令和2年 2月22日	令和元年度第2回 猫の飼い方教室	秋田市	演題：「猫の飼い方教室」 講師：手形山すずき動物病院 鈴木宏隆 先生
令和2年 2月27日	秋田県健康づくり 審議会 感染症対 策分科会	秋田県 庁	・ 各部会（新興感染症対策部会、エイズ部会、肝疾患対策部会）の報告 ・ 県内における感染症発生動向について他
令和2年 3月12日	公益社団法人農業 公社令和元年度第 3回理事会	秋田市	・ 令和2年度事業計画及び収支予算について ・ 令和2年度賦課金の額及び徴収方法について ・ 令和2年度借入金の限度額について他
令和2年 3月18日	令和元年度秋田県 CSF対策連絡会 議	秋田市	【協議事項】 本県におけるCSF予防的ワクチン接種の考え方について

4 専門部会委員名簿（令和元年度総会の日から令和3年度総会の日まで）

◎は部会長又は委員長、○は副部会長又は副委員長

（1）産業動物部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎藤原 憲	雄勝支部	県獣理事
○太田 和広	仙北支部（県南家畜診療所）	
安田 正明	北秋田支部（北部家畜保健衛生所）	
小野寺由香	秋田支部（畜産振興課）	
伊藤 隆	秋田支部（開業）	幹事
伊豆 肇	由利支部（開業）	
小野寺 亨	仙北支部（畜産試験場）	
武田 浩輝	横手支部（開業）	

（2）小動物・狂犬病予防部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齋藤 豪	秋田支部	県獣理事
○小山 真人	秋田支部（動物愛護センター）	
若松 清則	北秋田支部（開業）	
松野 実	秋田支部（開業）	
藤田 治	仙北支部（仙北地域振興局福祉環境部）	
佐藤 佐十志	秋田支部（秋田市保健所）	
小野 郁男	由利支部（開業）	幹事
小南 好慎	仙北支部（開業）	

（3）公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齊藤 志保子	秋田支部	県獣理事
○櫻田 フジト	秋田支部（生活衛生課）	
菊地 美貴子	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	
堀内 和之	山本支部（山本地域振興局福祉環境部）	幹事
鎌田 久祥	仙北支部（南部家畜保健衛生所）	
三浦 匡哉	秋田支部（大森山動物園）	
齋藤 吉之	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	

◆秋田県医師会との連携に係る委員会（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎ 齋藤 豪	秋田支部	県獣理事
○ 小松 守	秋田支部（大森山動物園）	
松田 幸久	秋田支部	
熊谷 清孝	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	
齊藤 志保子	秋田支部（県健康環境センター）	
齋藤 吉之	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	
吉野 喜明	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	

(4) 広報部会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎伊藤 隆	秋田支部	県獣理事
○須田 朋洋	秋田支部（生活衛生課）	
小松 守	秋田支部（大森山動物園）	
小林 敏	秋田支部（開業）	
伊藤 賢	秋田支部（開業）	
佐々木専悦	仙北支部（畜産試験場）	

◆情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎佐々木専悦	仙北支部（畜産試験場）	
○須田 朋洋	秋田支部（生活衛生課）	
小沼 成尚	秋田支部（畜産振興課）	
今野 誠	由利支部（中央部家畜診療所）	
柿野 淳	秋田支部（開業）	
高橋 拓	秋田支部（大森山動物園）	

(5) 組織財政部会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎高橋 雅博	仙北支部（開業）	県獣理事
○鈴木 篤	秋田支部（開業）	
鈴木 敏規	由利支部（開業）	
加賀 千光	山本支部	
加沢 敏明	仙北支部（開業）	
與齊 和博	由利支部（開業）	

5 事故対策委員会委員（5名）

氏 名	所 属	摘 要
佐藤 徹也	秋田支部（動物愛護センター）	
若松 清則	北秋田支部（開業）	
櫻田フジト	秋田支部（生活衛生課）	
佐藤 林治	由利支部（県獣理事）	副会長
明石 良平	北秋田支部（県獣理事）	副会長

6 選挙管理委員会（5名）

任期：H29.6.16～H31年総会の日まで

氏 名	所 属	摘 要
◎小玉 要三	秋田支部	
○與齊 俊雄	由利支部	
加賀 千光	山本支部	
佐々木達吉	秋田支部	
藤島 信賢	雄勝支部	

貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

公益社団法人 秋田県獣医師会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,999,638	17,367,035	△ 5,367,397
未収金	251,100	0	251,100
貯蔵品	13,413,060	14,137,350	△ 724,290
前払費用	712,204	81,680	630,524
流動資産合計	26,376,002	31,586,065	△ 5,210,063
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,920,000	1,440,000	480,000
積立預金	26,800,693	25,803,933	996,760
特定資産合計	28,720,693	27,243,933	1,476,760
(3) その他固定資産			
什器備品	3	3	0
敷金	30,000	30,000	0
その他固定資産合計	30,003	30,003	0
固定資産合計	28,750,696	27,273,936	1,476,760
資産合計	55,126,698	58,860,001	△ 3,733,303
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	11,352,000	11,817,900	△ 465,900
未払金	233,491	152,980	80,511
預り金	8,323	1,675,679	△ 1,667,356
流動負債合計	11,593,814	13,646,559	△ 2,052,745
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	1,920,000	1,440,000	480,000
固定負債合計	1,920,000	1,440,000	480,000
負債合計	13,513,814	15,086,559	△ 1,572,745
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	41,612,884	43,773,442	△ 2,160,558
(うち特定資産への充当額)	△ 28,720,693	△ 27,243,933	1,476,760
正味財産合計	41,612,884	43,773,442	△ 2,160,558
負債及び正味財産合計	55,126,698	58,860,001	△ 3,733,303

未収金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
山本支部	令和2年3月分注射料金	132,300
山本支部	令和2年3月分特別会費	19,600
由利支部	令和2年3月分注射料金	86,400
由利支部	令和2年3月分特別会費	12,800
合 計		B/S 251,100

貯蔵品内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和2年2月購入分ワクチン	5,618,250
MPアグロ(株)	令和2年2月購入分ワクチン	5,733,750
	平成31年度購入ワクチン在庫	1,891,350
	販売用県証紙棚卸	55,700
	販売用証明書棚卸	114,010
合 計		B/S 13,413,060

前払費用内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
損保ジャパン	令和2年度狂犬病予防注射事業賠償責任保険	27,000
MPアグロ(株)	令和2年度狂犬病予防注射消耗品	390,830
小田島商事(株)	令和2年度狂犬病予防注射消耗品	238,854
貸主 池田則男	由利支部4月分事務所賃借料	50,000
秋田県農業共済組合連合会	農業共済新聞年間購読料	5,520
合 計		B/S 712,204

買掛金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和2年2月購入分ワクチン	5,618,250
MPアグロ(株)	令和2年2月購入分ワクチン	5,733,750
合 計		B/S 11,352,000

未払金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
山本支部会員獣医師	令和2年3月分技術料	73,500
由利支部会員獣医師	令和2年3月分技術料	48,000
テレマーカー	令和2年2月分電話料金	7,266
リコージャパン(株)	令和2年3月分プロバイダー料金	4,158
秋田ゼロックス(株)	令和2年3月分セキュリティサービス利用料	9,680
(株)トラパンツ	令和2年3月分サーバー、システム利用料	8,800
日本郵便(株)	令和2年3月分後納郵便料金	5,716
(株)合川環境	令和2年3月分産業廃棄物処理料	4,070
NTTファイナンス(株)	令和2年2月分電話料金 (北秋田支部)	7,535
NTTファイナンス(株)	令和2年3月分電話料金 (秋田支部)	5,512
キャノンマーケティングジャパン(株)	令和2年3月分コピー料金 (秋田支部)	22,394
日本郵便(株)	令和2年3月分後納郵便料金(秋田支部)	1,784
NTTファイナンス(株)	令和2年3月分電話料金 (山本支部)	8,919
(有)越前ビル	令和2年2月分電気料金 (山本支部)	1,314
(有)越前ビル	令和2年3月分水道料金 (山本支部)	307
NTTファイナンス(株)	令和2年3月分電話料金 (由利支部)	10,726
鈴木商事(株)	令和2年3月分ガス料金 (仙北支部)	5,657
NTTファイナンス(株)	令和2年3月分電話料金 (横手支部)	8,153
合 計		B/S 233,491

預り金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
秋田南税務署	令和2年3月分源泉所得税	7,498
鹿角支部獣医師	小坂町済票交付事務受託料	550
山本支部獣医師	藤里町済票交付事務受託料	275
合 計		B/S 8,323

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益社団法人 秋田県獣医師会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用利益	0	11	△ 11
特定資産受取	0	11	△ 11
受取入金	80,000	110,000	△ 30,000
受取入金	60,000	110,000	△ 50,000
受取入金	20,000	0	20,000
受取入金	15,436,000	16,088,400	△ 652,400
一般特別受取	3,346,000	3,422,000	△ 76,000
受取入金	12,050,000	12,666,400	△ 616,400
受取入金	40,000	0	40,000
事業収益	81,472,600	87,131,600	△ 5,659,000
事業収益	81,318,600	85,473,900	△ 4,155,300
事業収益	154,000	1,657,700	△ 1,503,700
事業収益	5,029,450	5,280,784	△ 251,334
事業収益	184,576	204,442	△ 19,866
事業収益	2,050,775	2,156,665	△ 105,890
事業収益	2,726,073	2,852,838	△ 126,765
事業収益	68,026	66,839	1,187
事業収益	393,396	730,515	△ 337,119
事業収益	101	91	10
事業収益	393,295	730,424	△ 337,129
経常収益計	102,411,446	109,341,310	△ 6,929,864
(2) 経常費用			
役員報酬	94,910,795	99,030,507	△ 4,119,712
役員報酬	2,668,000	2,692,000	△ 24,000
役員報酬	7,552,332	7,325,535	226,797
役員報酬	2,654,130	2,720,215	△ 66,085
役員報酬	384,000	384,000	0
役員報酬	1,347,625	1,193,492	154,133
役員報酬	154,500	1,657,700	△ 1,503,200
役員報酬	12,056,850	11,886,750	170,100
役員報酬	45,187,500	47,499,000	△ 2,311,500
役員報酬	343,824	351,451	△ 7,627
役員報酬	1,630,894	1,371,184	259,710
役員報酬	3,170,239	3,177,713	△ 7,474
役員報酬	0	49,594	△ 49,594
役員報酬	936,301	1,892,826	△ 956,525
役員報酬	43,534	29,916	13,618
役員報酬	1,709,458	1,640,204	69,254
役員報酬	742,222	609,352	132,870
役員報酬	625,294	678,488	△ 53,194
役員報酬	9,482,658	9,458,681	23,977
役員報酬	217,886	217,886	0
役員報酬	130,000	184,200	△ 54,200
役員報酬	1,343,100	1,219,600	123,500
役員報酬	373,000	373,000	0
役員報酬	492,000	712,000	△ 220,000
役員報酬	1,278,898	1,293,096	△ 14,198
役員報酬	386,550	412,624	△ 26,074
役員報酬	9,559,009	7,529,357	2,029,652
役員報酬	1,228,000	1,222,000	6,000
役員報酬	436,799	430,624	6,175
役員報酬	96,000	96,000	0
役員報酬	252,425	237,590	14,835
役員報酬	1,402,359	998,119	404,240
役員報酬	826,292	594,560	231,732
役員報酬	143,203	147,699	△ 4,496
役員報酬	196,729	125,176	71,553
役員報酬	105,424	95,040	10,384
役員報酬	1,488,694	521,964	966,730
役員報酬	44,472	55,674	△ 11,202
役員報酬	292,123	267,013	25,110
役員報酬	887,926	642,103	245,823
役員報酬	21,080	4,960	16,120
役員報酬	2,010,000	2,008,000	2,000
役員報酬	127,483	82,835	44,648
経常費用計	104,469,804	106,559,864	△ 2,090,060
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,058,358	2,781,446	△ 4,839,804
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,058,358	2,781,446	△ 4,839,804
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,058,358	2,781,446	△ 4,839,804
法人税及び住民税、事業税	102,200	81,600	20,600
当期一般正味財産増減額	△ 2,160,558	2,699,846	△ 4,860,404
一般正味財産期首残高	43,773,442	41,073,596	2,699,846
一般正味財産期末残高	41,612,884	43,773,442	△ 2,160,558
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	41,612,884	43,773,442	△ 2,160,558

正味財産増減計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益社団法人 秋田県獣医師会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益その他事業会計		法人会計	合 計
		収益事業	相互扶助等事業	事務局事業	
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入金 会金	24,000	0	0	56,000	80,000
受取補助金 会金	18,000	0	0	42,000	60,000
受取補助金 会金	6,000	0	0	14,000	20,000
受取補助金 会金	5,764,100	0	271,859	9,400,041	15,436,000
受取補助金 会金	1,171,100	0	271,859	1,903,041	3,346,000
受取補助金 会金	4,579,000	0	0	7,471,000	12,050,000
受取補助金 会金	14,000	0	0	26,000	40,000
事業収益	81,318,600	154,000	0	0	81,472,600
狂犬病予防推進事業収益	81,318,600	0	0	0	81,318,600
受取補助金等	0	154,000	0	0	154,000
登録事務受託収益	5,029,450	0	0	0	5,029,450
登済通日雑受雑	184,576	0	0	0	184,576
票交事務受託収益	2,050,775	0	0	0	2,050,775
通知獣講習会受託収益	2,726,073	0	0	0	2,726,073
雑受雑	68,026	0	0	0	68,026
取利	25,641	114,572	35,175	218,008	393,396
取利	91	2	0	8	101
経常収益計	25,550	114,570	35,175	218,000	393,295
(2) 経常費用	92,161,791	268,572	307,034	9,674,049	102,411,446
事業費	94,370,359	233,402	307,034	0	94,910,795
役員報酬	2,668,000	0	0	0	2,668,000
臨時職員給与	7,552,332	0	0	0	7,552,332
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	2,654,130	0	0	0	2,654,130
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	384,000	0	0	0	384,000
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	1,098,969	0	248,656	0	1,347,625
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	154,500	0	0	154,500
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	12,056,850	0	0	0	12,056,850
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	45,187,500	0	0	0	45,187,500
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	343,824	0	0	0	343,824
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	1,628,526	0	2,368	0	1,630,894
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	3,159,660	2,340	8,239	0	3,170,239
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	936,081	0	220	0	936,301
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	43,534	0	0	0	43,534
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	1,703,464	0	5,994	0	1,709,458
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	742,222	0	0	0	742,222
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	625,294	0	0	0	625,294
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	9,482,658	0	0	0	9,482,658
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	217,886	0	0	0	217,886
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	130,000	0	0	0	130,000
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	1,343,100	0	0	0	1,343,100
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	373,000	0	0	0	373,000
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	492,000	0	0	0	492,000
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	1,278,898	0	0	0	1,278,898
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	268,431	76,562	41,557	0	386,550
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	9,559,009	9,559,009
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	1,228,000	1,228,000
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	436,799	436,799
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	96,000	96,000
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	252,425	252,425
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	1,402,359	1,402,359
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	826,292	826,292
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	143,203	143,203
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	196,729	196,729
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	105,424	105,424
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	1,488,694	1,488,694
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	44,472	44,472
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	292,123	292,123
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	887,926	887,926
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	21,080	21,080
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	2,010,000	2,010,000
退福県会旅通消修印広光賃保諸租支支委雑管	0	0	0	127,483	127,483
経常費用計	94,370,359	233,402	307,034	9,559,009	104,469,804
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,208,568	35,170	0	115,040	△ 2,058,358
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,208,568	35,170	0	115,040	△ 2,058,358
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	17,585	△ 17,585	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,190,983	17,585	0	115,040	△ 2,058,358
法人税及び住民税、事業税	0	102,200	0	0	102,200
当期一般正味財産増減額	△ 2,190,983	△ 84,615	0	115,040	△ 2,160,558
一般正味財産期首残高	22,580,081	33,975	3,782,454	17,376,932	43,773,442
一般正味財産期末残高	20,389,098	△ 50,640	3,782,454	17,491,972	41,612,884
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	20,389,098	△ 50,640	3,782,454	17,491,972	41,612,884

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 本計算書類は、公益法人会計基準(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)に基づき作成しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

取得価額が10万円以上のものについて、見積耐用年数に基づいて、定額法で償却しております。

なお、取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は4に記載のとおりであります。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末現在の退職給付の要支給額に相当する金額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,440,000	480,000	0	1,920,000
東北大会等積立預金	13,895,403	0	0	13,895,403
事故対策積立預金	4,412,153	500,000	3,240	4,908,913
周年記念事業積立預金	1,477,454	500,000	0	1,977,454
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	0	0	6,018,923
小 計	27,243,933	1,480,000	3,240	28,720,693
合 計	27,243,933	1,480,000	3,240	28,720,693

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,920,000	(0)	(0)	(1,920,000)
東北大会等積立預金	13,895,403	(0)	(13,895,403)	(0)
事故対策積立預金	4,908,913	(0)	(4,908,913)	(0)
周年記念事業積立預金	1,977,454	(0)	(1,977,454)	(0)
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	(0)	(6,018,923)	(0)
小 計	28,720,693	(0)	(26,800,693)	(1,920,000)
合 計	28,720,693	(0)	(26,800,693)	(1,920,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	976,500	976,498	2
ソフトウェア	346,500	346,499	1
合計	1,323,000	1,322,997	3

5. リース取引の処理方法

リース取引の処理方法は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

尚、当該事業年度の末日における未経過リース料は1,245,780円であります。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

・基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2のとおりである。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
役員退職給付引当金	1,440,000	480,000	0	0	1,920,000
合 計	1,440,000	480,000	0	0	1,920,000

財産目録

令和 2年 3月31日現在

公益社団法人 秋田県獣医師会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額		
(流動資産)	預金	普通預金		11,999,638		
		北都銀行秋田駅前支店				
		0302*** 本会		11,611,238		
		0765*** 本会		7,498		
		6142*** 本会		0		
		8117*** 本会		1		
		8118*** 本会		0		
		6139*** 鹿角支部		0		
		6139*** 北秋田支部		0		
		6139*** 山本支部		0		
		6139*** 秋田支部		0		
		6139*** 由利支部		0		
		6139*** 仙北支部		0		
		6139*** 横手支部		0		
		6139*** 雄勝支部		0		
		秋田銀行秋田駅前支店				
		0669*** 本会		380,901		
		未収金		251,100		
		貯蔵品		13,413,060		
	MPアグロ(株)	狂犬病予防ワクチン		8,690,250		
小田島商事(株)	狂犬病予防ワクチン		4,553,100			
県証紙	販売用県証紙棚卸		55,700			
証明書	販売用証明書棚卸		114,010			
前払費用	内訳書の通り		712,204			
流動資産合計			26,376,002			
(固定資産)	特定資産	退職給付引当資産	北都銀行秋田駅前支店	1,920,000		
		退職給付引当資産	6072***	1,920,000		
	その他固定資産	積立預金			26,800,693	
		東北大会等積立資産	6072***	公益目的事業保有財産である	13,895,403	
		事故対策積立資産	6072***	公益目的事業保有財産である 運用益を公益目的事業に資している	4,908,913	
		周年記念事業積立資産	6075***	相互扶助事業目的保有財産である	1,977,454	
		被災動物救護対策積立資産	6107***	公益目的事業保有財産である	6,018,923	
		什器備品	診察台、発電機 プロジェクター	診察台、発電機は公益事業に供している 資産である。プロジェクターは公益9、 法人1の割合で供している資産である	30,003 3	
		敷金	(有)越前ビル	山本支部事務所	30,000	
		固定資産合計			28,750,696	
		資産合計			55,126,698	
		(流動負債)	買掛金			11,352,000
			MPアグロ(株)	狂犬病予防ワクチン		5,733,750
小田島商事(株)	狂犬病予防ワクチン			5,618,250		
未払金				233,491		
その他	内訳書の通り			233,491		
預り金				8,323		
その他	内訳書の通り		8,323			
流動負債合計			11,593,814			
(固定負債)	役員退職慰労引当金			1,920,000		
固定負債合計			1,920,000			
負債合計			13,513,814			
正味財産			41,612,884			

監 査 報 告

私たち監事は、公益社団法人秋田県獣医師会定款第26条及び監事監査規程第9条の規定に基づき、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの業務及び会計について期末監査を実施しました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

各監事は、理事会に出席するほか、理事から事業執行状況及び決算内容について説明を受けるとともに、重要な決裁書類等を閲覧し、事業報告書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について監査を実施しました。

2. 監査の結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款並びに事業計画書に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

令和2年4月28日

公益社団法人秋田県獣医師会

代表監事

宮腰智也 

監事

篠内 純 

監事

西村和徳 

監事

石上靖晃 

第2号議案 役員の補充選任について

役員立候補者名簿

理事立候補者名簿

氏 名	生 年 月 日	推 薦 区 分	勤 務 先 名 等
佐 藤 満 雄	昭和25年10月12日	3区 山本支部	佐藤獣医科訪問 クリニック

報告事項 1 令和 2 年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について

令和 2 年度事業計画書

実施方針

近年、グローバル社会の進展により人と物の移動が世界的規模で動く中、中国や韓国、台湾などの近隣諸国における口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ、アフリカ豚熱（ASF）などの発生が脅威となっている。さらに、昨年12月に中国武漢市で確認された「新型コロナウイルス（2019-nCoV）による肺炎」が猛威を振るい、ウイルス感染が世界中に拡大し、WHOは世界的流行と認定し警戒している。そうした状況の中で「2020東京オリンピック・パラリンピック」が開催されるが、人獣共通感染症等への危機管理意識をより一層高めなければならない。

次に、本会の公益目的事業である「人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業」を中心に効率的・効果的に実施してきた。

しかし、主要事業である狂犬病予防事業は県内人口の減少や高齢化等などの社会的現象による犬の飼養頭数の減少に伴い実施頭数が毎年減少している。今後も、この状況が続くものと予想されるため公益法人として公益目的事業を円滑かつ持続可能に実施することが求められる。そのためには公益法人移行後、平成26年4月1日以来、2度目の狂犬病予防注射料金を改正した。また、昨年6月、「動物愛護管理法の一部を改正する法律」及び「愛玩動物看護師法」の二つの法案が成立した。この二つの法案は、我々獣医師の目標である人と動物の共生を求める社会構築に大きく貢献し、県民生活の大きな利益につながっていくものと期待している。そのためには、まず県民に信頼される公益法人としての責務を果たし、組織の透明性（Disclosure）、統治能力（Governance）、法令遵守（Compliance）を一層強化しながら各種事業を展開する。

I. 公益目的事業

人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

（1）狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化していることから、引き続き県や市町村と連携して定期的な「集合注射」を組織的に推進するとともに、「個別注射」についても動物病院等で随時実施する。

また、狂犬病予防注射に起因する事故等が生じた場合は、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき迅速かつ的確に対処する。

【狂犬病予防注射実施計画】

項 目	計画頭数	注射時期
集合注射	16,800 頭	2020 年 4 月～6 月
個別注射	12,200 頭	2020 年 4 月～2021 年 3 月

（２）狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

高病原性鳥インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ジカ熱、新型コロナウイルス感染症などの人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっており、正しい知識を身につける確に対応する必要があることから、県や医師会等と連携し、人と動物の共通感染症の発生予防や発生時の対応に関する講習会等を開催するとともに、県民を対象とした公開講座の開催、ホームページへの掲載や各種イベントにおけるリーフレット等の配布などにより正しい知識の普及啓発を図る。

２ 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬等）利用者の社会参加への支援並びに補助犬の健康保持を図るため狂犬病予防注射料金を支援する。また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけを推進する。

３ 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため一般公開講座を開催する。また、県、市町村等との共催で研修会を開催しリーフレットの配布による普及啓発をする。

４ 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

産業動物に関わる獣医師等に対する研修を通し、家畜衛生や公衆衛生等に関する知識や技術の習得を図る。更に消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努め、家畜改良を目的とする畜産共進会へ参加協力する。また、産業動物診療獣医師が投与する動物用医薬品の適正使用指導を実施するとともに、薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに従い抗菌剤の慎重使用の徹底を図る。

５ 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに、食の安全・安心の確保や動物愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図る。

（１）獣医学術向上普及啓発事業

- ① 獣医学術学会や各種講習会の参加者に登録料や助成金を支給するとともに、発表者に対しては奨励金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図る。

・ 令和２年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会

開催予定月日：令和３年１月２２日（金）～２４日（日）

参加予定人数：２０名

開 催 主 催：公益社団法人日本獣医師会

開 催 共 催：公益社団法人神戸市獣医師会

開催予定場所：兵庫県神戸市「神戸国際会議場及び神戸国際展示場」

開 催 内 容：国際シンポジウム、市民公開講座、医師会連携シンポジウム
日本獣医師会・三学会（産業動物・小動物・獣医公衆衛生）他

・地区獣医師大会三学会

開催予定月日：令和2年10月13日（火）～14日（水）

開催予定場所：宮城県仙台市「江陽グランドホテル」

参加予定人数：50名

・獣医技術講習会（各年1回）

獣医公衆衛生

開催予定月日：令和2年10月

開催予定場所：秋田市

小動物臨床

開催予定月日：令和2年11月

開催予定場所：秋田市

産業動物

開催予定月日：令和2年9月

開催予定場所：秋田市

- ② 最新の獣医学、高度獣医療技術等に関する専門分野別の研修会、講習会等を一定回数受講した獣医師には公益社団法人日本獣医師会が修了証並びに認定証を交付しており、本会として参加を強力に促し、獣医師の生涯学習意欲を喚起する。

（2）獣医療研修会等開催事業

獣医療の各分野にわたる研修会等を開催し、獣医師の人材育成並びに資質の向上を図る。

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図る。

また、各地で犬のしつけ方教室を開催するとともに動物病院等で管理指導を行い、飼育動物の適正飼養を推進する。

- （1）県、関係団体と年1回動物愛護フェスティバルを開催する。

開催予定月日：令和２年９月

開催予定場所：秋田市

参加予定人数：８００人

内 容：長寿動物飼い主表彰
動物とのふれあいコーナー
プラ板・缶バッジ迷子札作成体験
動物愛護の公開講座

(２) リーフレット、ポスター等を作成し、動物愛護精神の普及啓発を図る。

(３) ８地域で年１回以上の適正飼養及び犬のしつけ方教室の開催並びに動物病院では随時管理指導を実施する。

(４) 他団体と共催で高齢者等を対象に「動物による心の癒し」を実施して福祉事業へ参加する。

７ 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動が出来るように健康診断、診療、飼育指導、助言等を行い動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げる。

- ① 自治体と当会が協議協力して、各学校で飼育動物の健康診断、診療、飼育指導・助言等を行う。
- ② 学校飼育動物を介する教育活動について、学校、児童、ＰＴＡ、教育関係者、地区住民等を対象に公開講座、研修会を開催して、動物愛護等の普及啓発をする。
- ③ 県機関と共催し動物を活用した心の授業に協力する。

８ 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築し、災害発生に備える。

(１) 平常時の活動

災害時における動物救護用物資の備蓄並びに毎年度被災動物救護対策積立金を計上するとともに、「災害時における飼育動物の避難に関する心得、準備する日用品・器材、動物の訓練」等について、ホームページで飼い主に情報提供するとともに、県機関と共催して公開講座を開催し普及活動を実施する。

(２) 災害発生時の活動

現地対策本部並びに救護のためのシェルターの設置と被災愛玩動物の健康診断、治療及び相談等の対応と不足する医薬品、器材を調達する。また、被災地における動物の医療救護、保護活動に関することをホームページ等で情報提供する。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生動物の保護並びに傷病野生動物の治療等への協力をする。また、県内在住の獣医師に対し、最新の情報や学術等を提供するための研修会を開催する。

II. 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬事法等で診療等の際に交付が義務付けられている証明書等を診療獣医師に頒布する。

(2) 県証紙取扱事業

秋田県証紙条例に基づき県証紙を取り扱う。

III. その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

1 相互扶助等事業

(1) 会員の互助・福利厚生事業

- ・獣医師総合生命福祉共済保険へ加入促進する。
- ・会員の健康増進等に関し助成する。

(2) 表彰等事業

- ・秋田県獣医師会表彰規程に基づき表彰する。
- ・日本獣医師会会長表彰・感謝状受賞・秋田県知事賞・叙勲、褒賞等に推薦する。

(3) 慶弔関係事業

- ・慶弔金給付規程により給付する。

IV 管理・運営事業

1. 会議等の開催

区 分	開催回数	開 催 時 期
総 会	1	令和2年6月19日
理事会	5	令和2年5月、6月、9月、12月、令和3年3月
監事会	2	令和2年5月、11月
正副会長会議	5	令和2年5月、6月、9月、12月、令和3年3月
各部会	1	別記
事務局会議	2	令和2年7月、令和3年1月

※ 臨時総会、理事会は必要に応じて開催する。

別記

各部会検討事項

各部会	開催時期	主な検討事項
産業動物部会	令和 2 年 7 月	・ 東北三学会学術発表等 ・ 産業動物獣医師諸問題等
小動物・狂犬病予防部会	令和 2 年 7 月	・ 東北三学会学術発表等 ・ 小動物臨床講習会等 ・ 狂犬病予防注射成績と接種率向上等
公衆衛生・人獣共通感染症部会	令和 2 年 7 月	・ 東北三学会学術発表等 ・ 公衆衛生関係の諸問題等 ・ 人獣共通感染症に関する講習会開催等
広報部会	令和 2 年 8 月 令和 3 年 1 月	・ 広報に関すること等 ・ 雑誌 121・122 号の編集並びに発刊等
組織財政部会	令和 2 年 7 月 令和 2 年 11 月	・ 公益目的事業等の再検討について ・ 令和 2 年度補正予算編成について

2 専門部会委員名簿（令和元年度総会の日から令和3年度総会の日まで）

◎は部会長又は委員長、○は副部会長又は副委員長

（1）産業動物部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎藤原 憲	雄勝支部	県獣理事
○太田 和広	仙北支部（県南家畜診療所）	
小野寺由香	北秋田支部（北部家畜保健衛生所）	
安田 正明	秋田支部（畜産振興課）	
伊藤 隆	秋田支部（開業）	幹事
伊豆 肇	由利支部（開業）	
小野寺 亨	仙北支部（畜産試験場）	
武田 浩輝	横手支部（開業）	

（2）小動物・狂犬病予防部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齋藤 豪	秋田支部	県獣理事
○小山 真人	秋田支部（動物愛護センター）	
若松 清則	北秋田支部（開業）	
松野 実	秋田支部（開業）	
長谷川博之	仙北支部（仙北地域振興局福祉環境部）	新規
高橋 広志	秋田支部（秋田市保健所）	新規
小野 郁男	由利支部（開業）	幹事
小南 好慎	仙北支部（開業）	

（3）公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齋藤 志保子	秋田支部	県獣理事
○櫻田 フジト	秋田支部（生活衛生課）	
春田 和也	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	新規
堀内 和之	山本支部（北秋田地域振興局福祉環境部）	幹事
小川 秀治	仙北支部（南部家畜保健衛生所）	新規
三浦 匡哉	秋田支部（大森山動物園）	
齋藤 吉之	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	

◆秋田県医師会との連携に係る委員会（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎ 齋藤 豪	秋田支部	県獣理事
○ 小松 守	秋田支部（大森山動物園）	
松田 幸久	秋田支部	
熊谷 清孝	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	
齋藤 志保子	秋田支部（県健康環境センター）	
齋藤 吉之	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	
吉野 喜明	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	

(4) 広報部会委員 (7名)

氏 名	所 属	摘 要
◎伊藤 隆	秋田支部	県獣理事
○須田 朋洋	秋田支部 (生活衛生課)	
小松 守	秋田支部 (大森山動物園)	
小林 敏	秋田支部 (開業)	
伊藤 賢	秋田支部 (開業)	
佐々木専悦	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	
鎌田 久祥	仙北支部 (畜産試験場)	新規

◆情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員 (6名)

氏 名	所 属	摘 要
◎佐々木専悦	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	
○須田 朋洋	秋田支部 (生活衛生課)	
小沼 成尚	秋田支部 (畜産振興課)	
今野 誠	由利支部 (中央部家畜診療所)	
柿野 淳	秋田支部 (開業)	
高橋 拓	秋田支部 (大森山動物園)	

(5) 組織財政部会委員 (6名)

氏 名	所 属	摘 要
◎高橋 雅博	仙北支部 (開業)	県獣理事
○鈴木 篤	秋田支部 (開業)	
鈴木 敏規	由利支部 (開業)	
加賀 千光	山本支部	
加沢 敏明	仙北支部 (開業)	
與齊 和博	由利支部 (開業)	

3 事故対策委員会委員 (5名)

氏 名	所 属	摘 要
藤田 治	秋田支部 (動物愛護センター)	新 規
若松 清則	北秋田支部 (開業)	
櫻田フジト	秋田支部 (生活衛生課)	
佐藤 林治	由利支部 (県獣理事)	副会長
明石 良平	北秋田支部 (県獣理事)	副会長

4 選挙管理委員会 (5名)

任期：R2.3.18～R4.3.17日まで

氏 名	所 属	摘 要
◎ 佐々木達吉	秋田支部	
○ 加賀 千光	山本支部	
嵯峨 裕	秋田支部	
佐藤 政善	由利支部	
藤島 信賢	雄勝支部	

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	公 1		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
中科目別記載			
特定資産運用益	0	0	0
中科目別記載			
受取入会金	24,000	9,000	△ 15,000
受取入会金	18,000	9,000	△ 9,000
賛助入会金	6,000	0	△ 6,000
受取会費	5,554,400	5,230,400	△ 324,000
受取一般会費	1,338,400	1,156,400	△ 182,000
受取特別会費	4,200,000	4,060,000	△ 140,000
受取賛助会費	16,000	14,000	△ 2,000
事業収益	81,000,000	85,550,000	4,550,000
狂犬病予防注射事業収益	81,000,000	85,550,000	4,550,000
県証紙売りさばき事業収益	0	0	0
受取補助金等	4,770,000	4,770,000	0
受取地方補助金	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0
登録事務受託収益	200,000	200,000	0
済票交付事務受託収益	2,000,000	2,000,000	0
通知事務受託収益	2,500,000	2,500,000	0
講習会受託収益	70,000	70,000	0
受取負担金	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
雑収益	1,000	1,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	0	0	0
経常収益計	91,349,400	95,560,400	4,211,000

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	公 1		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	92,471,100	96,014,000	3,542,900
役員報酬	2,674,000	2,674,000	0
給料手当	7,000,000	7,200,000	200,000
臨時雇賃金	2,200,000	2,581,000	381,000
退職給付費用	384,000	384,000	0
福利厚生費	700,000	700,000	0
県証紙仕入高	0	0	0
薬品費	12,150,000	12,375,000	225,000
技術料	45,000,000	45,820,000	820,000
広報活動費	700,000	700,000	0
会議費	300,000	400,000	100,000
旅費交通費	1,200,000	1,700,000	500,000
通信運搬費	2,800,000	2,900,000	100,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	1,400,000	2,000,000	600,000
修繕費	25,000	30,000	5,000
印刷製本費	1,600,000	1,600,000	0
光熱水料費	645,000	650,000	5,000
賃借料	9,400,000	9,600,000	200,000
保険料	250,000	250,000	0
諸謝金	200,000	200,000	0
租税公課	1,343,100	1,400,000	56,900
支払負担金	400,000	400,000	0
支払助成金	600,000	700,000	100,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,300,000	1,450,000	150,000
雑費	200,000	300,000	100,000
経常費用計	92,471,100	96,014,000	3,542,900

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	公 1		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,121,700	△ 453,600	668,100
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0		
当期経常増減額	△ 1,121,700	△ 453,600	668,100
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計	0		0
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計	0		0
当期経常外増減額	0		0
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 1,121,700	△ 453,600	668,100
一般正味財産期首残高	1,224,705	1,224,705	0
一般正味財産期末残高	103,005	771,105	668,100
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	0		0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高	103,005	771,105	668,100

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
特定資産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
受取入会金	0		0		0			56,000	21,000	△ 35,000
受取入会金	0		0		0			42,000	21,000	△ 21,000
賛助入会金	0		0		0			14,000	0	△ 14,000
受取会費	0		346,600	167,200	346,600	167,200	△ 179,400	9,485,000	9,546,400	△ 61,400
受取一般会費	0		334,600	165,200	334,600	165,200	△ 169,400	1,673,000	1,982,400	309,400
受取特別会費	0		0	0	0	0	0	7,800,000	7,540,000	△ 260,000
受取賛助会費	0		12,000	2,000	12,000	2,000	△ 10,000	12,000	24,000	12,000
事業収益	100,000	100,000	0	0	100,000	100,000	0			0
狂犬病予防注射事業収益	0	0	0		0	0	0			0
県証紙売りさばき事業収益	100,000	100,000	0		100,000	100,000	0			0
受取補助金等	0		0		0	0	0			0
登録事務受託収益	0		0		0	0	0			0
済票交付事務受託収益	0		0		0	0	0			0
通知事務受託収益	0		0		0	0	0			0
講習会受託収益	0		0		0	0	0			0
受取負担金	0		0		0	0	0			0
中科目別記載					0	0	0			0
受取寄付金	0		0		0	0	0			0
中科目別記載					0	0	0			0
雑収益	180,000	180,000	30,000	30,000	210,000	210,000	0	0	0	0
受取利息	0		0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	180,000	180,000	30,000	30,000	210,000	210,000	0	0	0	0
			0		0	0	0			0
経常収益計	280,000	280,000	376,600	197,200	656,600	477,200	△ 179,400	9,541,000	9,567,400	△ 96,400

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用										
事業費	260,000	260,000	900,000	900,000	1,160,000	1,160,000	0			
役員報酬	0				0	0	0			
給料手当	0				0	0	0			
臨時雇賃金	0				0	0	0			
退職給付費用	0				0	0	0			
福利厚生費	0		800,000	800,000	800,000	800,000	0			
県証紙仕入高	100,000	100,000			100,000	100,000	0			
薬品費	0				0	0	0			
技術料	0				0	0	0			
広報活動費	0				0	0	0			
会議費	0				0	0	0			
旅費交通費	0		30,000	30,000	30,000	30,000	0			
通信運搬費	0				0	0	0			
減価償却費	0				0	0	0			
消耗什器備品費	0				0	0	0			
消耗品費	0				0	0	0			
修繕費	0				0	0	0			
印刷製本費	0		20,000	20,000	20,000	20,000	0			
光熱水料費	0				0	0	0			
賃借料	0				0	0	0			
保険料	0				0	0	0			
諸謝金	0				0	0	0			
租税公課	80,000	80,000			80,000	80,000	0			
支払負担金	0				0	0	0			
支払助成金	0				0	0	0			
支払寄付金	0				0	0	0			
支払手数料	0				0	0	0			
委託費	0				0	0	0			
雑費	80,000	80,000	50,000	50,000	130,000	130,000	0			

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費								9,479,000	8,082,000	△ 1,397,000
役員報酬								1,396,000	1,396,000	0
給料手当								430,000	500,000	70,000
臨時雇賃金								30,000	30,000	0
退職給付費用								96,000	96,000	0
福利厚生費								210,000	220,000	10,000
会議費								1,400,000	750,000	△ 650,000
旅費交通費								750,000	750,000	0
通信運搬費								130,000	130,000	0
減価償却費								0	0	0
消耗什器備品費								0	0	0
消耗品費								150,000	200,000	50,000
修繕費								110,000	110,000	0
印刷製本費								1,500,000	550,000	△ 950,000
燃料費										0
光熱水料費								55,000	50,000	△ 5,000
賃借料								300,000	320,000	20,000
保険料										0
諸謝金								800,000	800,000	0
租税公課								22,000	80,000	58,000
支払負担金								2,000,000	2,000,000	0
支払助成金										0
支払寄付金								0	0	0
雑費								100,000	100,000	0
経常費用計	260,000	260,000	900,000	900,000	1,160,000	1,160,000	0	9,479,000	8,082,000	△ 1,397,000

収支予算(案)〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	20,000	20,000	△ 523,400	△ 702,800	△ 503,400	△ 682,800	△ 179,400	62,000	1,485,400	1,423,400
基本財産評価損益等										0
特定資産評価損益等										0
投資有価証券評価損益等										0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	20,000	20,000	△ 523,400	△ 702,800	△ 503,400	△ 682,800	△ 179,400	62,000	1,485,400	1,423,400
2. 経常外増減の部							0			0
(1) 経常外収益							0			0
中科目別記載							0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0			0
中科目別記載							0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額							0			0
当期一般正味財産増減額	20,000	20,000	△ 523,400	△ 702,800	△ 503,400	△ 682,800	△ 179,400	62,000	1,485,400	1,423,400
一般正味財産期首残高			3,477,454	3,477,454	3,477,454	3,477,454	0			0
一般正味財産期末残高	20,000	20,000	2,954,054	2,774,654	2,974,054	2,794,654	△ 179,400	62,000	1,485,400	1,423,400
Ⅱ 指定正味財産増減の部							0			0
受取補助金等							0			0
・ ・ ・ ・ ・							0			0
一般正味財産への振替額							0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高							0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	20,000	20,000	2,954,054	2,774,654	2,974,054	2,794,654	△ 179,400	62,000	1,485,400	1,423,400

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0		0
中科目別記載			0
特定資産運用益	0		0
中科目別記載			0
受取入会金	80,000	30,000	△ 50,000
受取入会金	60,000	30,000	△ 30,000
受取賛助入会金	20,000	0	△ 20,000
受取会費	15,346,000	14,944,000	△ 402,000
受取一般会費	3,346,000	3,304,000	△ 42,000
受取特別会費	12,000,000	11,600,000	△ 400,000
受取賛助会費	40,000	40,000	0
事業収益	81,100,000	85,650,000	4,550,000
狂犬病予防注射事業収益	81,000,000	85,550,000	4,550,000
県証紙売りさばき事業収益	100,000	100,000	0
受取補助金等	4,770,000	4,770,000	0
受取地方補助金	0		0
受取民間補助金	0		0
登録事務受託収益	200,000	200,000	0
済票交付事務受託収益	2,000,000	2,000,000	0
通知事務受託収益	2,500,000	2,500,000	0
講習会受託収益	70,000	70,000	0
受取負担金	0	0	0
中科目別記載			0
受取寄付金	0	0	0
中科目別記載			0
雑収益	211,000	211,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	210,000	210,000	0
	0	0	0
経常収益計	101,507,000	105,605,000	4,098,000

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	93,551,100	97,174,000	3,622,900
役員報酬	2,674,000	2,674,000	0
給料手当	7,000,000	7,200,000	200,000
臨時雇賃金	2,200,000	2,581,000	381,000
退職給付費用	384,000	384,000	0
福利厚生費	1,500,000	1,500,000	0
県証紙仕入高	100,000	100,000	0
薬品費	12,150,000	12,375,000	225,000
技術料	45,000,000	45,820,000	820,000
広報活動費	700,000	700,000	0
会議費	300,000	400,000	100,000
旅費交通費	1,230,000	1,730,000	500,000
通信運搬費	2,800,000	2,900,000	100,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	1,400,000	2,000,000	600,000
修繕費	25,000	30,000	5,000
印刷製本費	1,620,000	1,620,000	0
光熱水料費	645,000	650,000	5,000
賃借料	9,400,000	9,600,000	200,000
保険料	250,000	250,000	0
諸謝金	200,000	200,000	0
租税公課	1,343,100	1,480,000	136,900
支払負担金	400,000	400,000	0
支払助成金	600,000	700,000	100,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,300,000	1,450,000	150,000
雑費	330,000	430,000	100,000

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費	9,479,000	8,082,000	△ 1,397,000
役員報酬	1,396,000	1,396,000	0
給料手当	430,000	500,000	70,000
臨時雇賃金	30,000	30,000	0
退職給付費用	96,000	96,000	0
福利厚生費	210,000	220,000	10,000
会議費	1,400,000	750,000	△ 650,000
旅費交通費	750,000	750,000	0
通信運搬費	130,000	130,000	0
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	150,000	200,000	50,000
修繕費	110,000	110,000	0
印刷製本費	1,500,000	550,000	△ 950,000
燃料費	0	0	0
光熱水料費	55,000	50,000	△ 5,000
賃借料	300,000	320,000	20,000
保険料	0	0	0
諸謝金	800,000	800,000	0
租税公課	22,000	80,000	58,000
支払負担金	2,000,000	2,000,000	0
支払助成金	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	103,030,100	105,256,000	2,225,900

収支予算(案)〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,523,100	349,000	1,872,100
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 1,523,100	349,000	1,872,100
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 1,523,100	349,000	1,872,100
一般正味財産期首残高	4,702,159	4,702,159	0
一般正味財産期末残高	3,179,059	5,051,159	1,872,100
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	3,179,059	5,051,159	1,872,100

投資活動収支の部		
1. 投資活動収入		
特 定 資 産 取 崩 収 入		0
退 職 給 付 引 当 資 産 取 崩 収 入		0
東 北 大 会 等 積 立 取 崩 収 入		0
事 故 対 策 積 立 預 金 取 崩 収 入		0
周 年 記 念 事 業 積 立 預 金 取 得 収 入		0
被 災 動 物 救 護 対 策 積 立 預 金 取 崩 収 入		0
投資活動収入計		0
2. 投資活動支出		
特 定 資 産 取 得 支 出	1,480,000	
退 職 給 付 引 当 資 産 取 得 支 出	480,000	
東 北 大 会 等 積 立 預 金 取 得 支 出	0	
事 故 対 策 積 立 預 金 取 得 支 出	500,000	
周 年 記 念 事 業 積 立 預 金 取 得 支 出	500,000	
被 災 動 物 救 護 対 策 積 立 預 金 取 得 支 出	0	
投資活動支出計	1,480,000	
投資活動収支差額	△ 1,480,000	
財務活動収支の部		
1. 財務活動収入		
借 入 金 収 入	2,000,000	
財務活動収入計	2,000,000	
2. 財務活動支出		
借 入 金 返 済 支 出	2,000,000	
財務活動支出計	2,000,000	
財務活動収支差額	0	
予備費支出		
当期収支差額	△ 3,157,318	
前期繰越収支差額	17,939,506	
次期繰越収支差額	14,782,188	

(注)

1. 収支予算書は、公益法人会計基準を採用している。

2. 借入金限度額 2,000,000円

(付帯決議)

1. 令和2年度事業計画及び収支予算に関して、増減があった場合の予算補正の措置については、理事会に一任されたい。

2. 令和2年度予算の執行に当たり予算額に過不足が生じた場合には、科目間の流用の措置は会長に一任されたい。

3. 狂犬病予防注射業務の実施中に発生した犬の事故等に対する補償金を支払う必要が生じたときは、事故対策積立金の全部または一部を取り崩しすることを、理事会に一任されたい。

4. 地震災害等により、被災動物の救護の必要が生じたときは、被災動物救護対策積立金の全部または一部を取り崩しすることを、理事会に一任されたい。

報告事項2 創立70周年記念事業収支決算書について

収入額	2,218,014	円
支出額	2,225,767	円
差引差額	-7,753	円

収入の部

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
周年記念事業積立預金	2,000,000	2,000,000	0	
雑収入	0	218,014	-218,014	来賓会費、受取利息
計	2,000,000	2,218,014	-218,014	

支出の部

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
式典祝賀会	800,000	1,060,829	-260,829	来賓19名 会員101名
記念品	100,000	36,000	64,000	
記念誌	800,000	786,586	13,414	350部作成
講演料	200,000	135,600	64,400	
記念誌編集会議	90,000	193,560	-103,560	
予備費	10,000	13,192	-3,192	
計	2,000,000	2,225,767	-225,767	

※最終的な不足分7,753円については本会法人会計より支出